

平成 28 年度

第 1 回 教育コミュニティづくりに係るコーディネーター研修

《日 時》 平成 28 年 7 月 28 日（木曜日）
《場 所》 大阪府新別館北館 多目的ホール
《参 加 者》 282 名



大阪府の教育コミュニティづくりについて活動や研修についてお話をさせていただきました。

参加者は 282 名！
ご参加いただきありがとうございました！



講師の山下様は会場中を歩き、多くの参加者の意見を聞き取っておられました。

参加者同士でのワークが豊富で、楽しい笑い声がたくさん聞こえました。

《内 容 1》 教育コミュニティづくり推進事業について

大阪府の教育コミュニティづくりと今後の方向性についてご説明させていただき、今年度の研修をご案内させていただきました。また、学校支援地域本部をはじめとする「学校支援活動」・放課後等の子どもの居場所づくりをする「おおさか元気広場」・学習機会の提供（親学習）や訪問型家庭教育支援を行う「家庭教育支援」の活動についてご説明させていただきました。

説明の中では、地域の方による学校支援活動の好事例や子どもの安全・安心な居場所づくりのために大切なポイントなどについてご紹介するとともに、平成 28 年 4 月に施行された、障害者差別解消法と合理的配慮についてもお話をさせていただきました。

《内 容 2》 講 演

講 師：山下幸一郎 氏（NPO 法人 育プロ 副理事長）
テーマ：「伝えたいことを伝えるために

～自己を知り相手を知ることでアプローチの方法が変わる！～

交流分析（Transaction Analysis）の考え方、自分や相手の考えや気持ちを整理することのポイントやその方法についてお話をさせていただきました。

五感を使った傾聴の仕方や、ストローク（存在を認める働きかけ）を知り、参加者が自分の言動を振り返ったり、練習したり、会場は納得の声や笑い声などが広がり、大盛況でした！

コミュニケーションの方法を見つめ直したり、新たな自分の一面を知ったりすることで、周りとの関わり方を考えるきっかけになるようなお話をきくことができました。

《参加者の感想（一部紹介）》

- ・自己分析ができて、気づきを得られました。
- ・ワークショップで新しい角度から自分を知ることができ、楽しく参加できました！
- ・自分を見つめるチャンスになりました。
- ・コミュニケーションについて再認識ができ、人と接する際に意識しようと思いました。
- ・相手の気持ちを汲み取る努力をいつも怠らないようにしていきたいです。